



吹く風が少しずつ涼しくなり、過ごしやすい季節になってきました。

園で子どもたちとやり取りをしている時に「先生、紙」「～ちゃん、カラー帽」などと単語で保育者や友だちに伝えている場面が多く見られます。ご家庭で「ママ、お茶」「パパ、紙」など単語だけで何をしてほしいのか伝えている姿はありませんか？「先生は紙じゃないよ。紙をどうしたいの？」と質問すると首をかしげどう伝えたらいいのか悩む子や少し考えてから答える子がいます。子どもが「ママ、お茶」といった際に「お茶が飲みたいんだね」と先回りして要求を汲み取るとどうしてほしいのかを言葉にして伝えることや自分で考える機会を減らしてしまいます。そのため、日々のやりとりの中で相手にどうしてほしいのか、自分はどうしたいのかを伝えるように「どうしたの？」と聞き返したり、「どんな気持ちだった？」とヒントを出し自分の思いや考えを相手に伝えられることができるよう園でも取り組んでいます。自分の気持ちを相手の伝えられるようになることで考えて伝える力が身に付いてきます。保育園であった出来事を朝から時系列を追って聞くことで子どもたちも1日を振り返るきっかけにもなるとともに伝える練習にもなると思うのでぜひご家庭でも園での様子を聞いてみてください。

運動会まで3週間となり、子どもたちも日に日に頑張ろうという思いが生まれ、自由遊び時間でも「音楽流して！」という声が聞かれるようになりました。日々練習する中で、最初は友だちの前で踊ることが恥ずかしく体を小さく動かしていましたが、ポンポンを持って練習が始まると恥ずかしかった子ども達も少しずつ体を大きく動かし踊る姿が見られるようになってきました。「手を大きく動かしてたね」などと練習の中で頑張っていた所を子どもたちに伝え「もっと頑張ろう」という思いを当日まで気持ちを高めていきたいと思えます。



<今月のねらい>・運動会に友だちと楽しく参加する。

<活動予定>・集団あそび・散歩（石川橋公園・紅梅公園等）

・製作（折り紙、はさみ等）・体育指導・コーディネーショントレーニング



コップやひも付きタオル、水筒の忘れが多く見られます。子どもたちがお支度をした後に忘れ物がないか、保護者の方が最後に確認をしていただくようよろしくお願いします。

